ツアー番号
LKW76TJKQX

スリランカの魅力（22日間）

22日間・21泊　ドライバーガイド付きプライベートツアー

AI生成画像・実際の写真ではありません

このツアーについて

この22日間のツアーはコロンボから始まり、文化三角地帯の文化的中心部を経由して東海岸のトリンコマリーまで進み、ネゴンボ経由で戻ります。コロンボの植民地時代の建造物とストリートフードを探索する1日、キャンディとヌワラエリヤ周辺での滞在、ダンブッラを拠点としたシギリヤ、アヌラダプーラ、ポロンナルワ、ヤパフワ、アヴカナへの日帰り旅行、トリンコマリーのビーチでの1週間以上の滞在が含まれています。ピジョンアイランド、ニラヴェリ、ティリヤヤへの遠足も予定されています。

旅行者は古代都市、仏教寺院と洞窟建築群、文化舞踊ショー、風光明媚な高地列車の乗車、ミンネリヤでの野生動物サファリ（象を探す）、そして鯨類観察とサンゴ礁でのダイビングのオプション付きの延長ビーチ滞在を楽しむことができます。ペースはゆっくりで、トリンコマリーのビーチでリラックスするために連続した数日間の自由時間が用意されています。

このツアーは英語を話すシャフェール兼ガイドを備えたプライベート車で運行されており、地域間のすべての道路移動を処理するため、旅行者は22日間を通じてシーサイド、ビーチ、野生動物の観光に集中できます。



日程詳細

1日目　空港 → コロンボ

到着後、スタッフがお迎えし、コロンボへ移動してチェックイン、フライトの疲れを癒していただきます。

2日目 コロンボ

首都コロンボで植民地時代の名所を巡り、ガレフェイスでガイド付きのストリートフード体験をお楽しみいただく一日です。

コロンボ市内の名所

オールド灯台、旧国会議事堂、ゴール・フェイス・ホテル、ゴール・フェイス・グリーン、ガンガラーマ寺院、国立博物館といった歴史的な見どころを訪れ、インディペンデンス・スクエアやレースコース周辺のショップを巡る時間も設けます。

ガレフェイス・ストリートフードウォーク

ガレフェイスの砂浜を歩きながら、エッグホッパーやプレーンホッパー、テンパードカダラ、エビとパリップのヴァデ、コットゥなどのストリートフードを味わい、最後は熱帯の夕日を眺めて締めくくります。

3日目 コロンボ → キャンディ

内陸のキャンディへ向かい、伝統舞踊の公演と高原地帯を走る風光明媚な鉄道の旅をお楽しみいただきます。



キャンディ文化舞踊ショー

キャンディアン・ダンスと太鼓の演奏による約1時間のパフォーマンスで、火の舞や剣舞も披露されます。

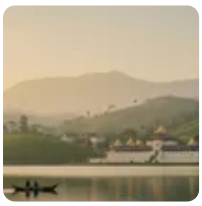
Arian Zwegers · CC BY 2.0

ナヌオヤ〜ペラデニヤ間の絶景鉄道の旅

高原の茶畑、霧に包まれた山間の村々、森林や滝を眺めながら走る鉄道の旅です。

4日目 キャンディ

シンハラ王朝最後の都であり、ユネスコ世界遺産都市でもあるキャンディを、市場や湖、名高い寺院を巡るウォーキングツアーで探訪します。



キャンディ市内観光

キャンディは中世の王国から、森に囲まれた丘と茶畑の中に広がる都市へと発展し、エドワード様式の建物や王が造らせた湖、自然保護区などが残っています。ツアーでは地元の市場や建築も訪れます。

AI生成画像 · 実際の写真ではありません



仏歯寺(聖歯の寺)

16世紀に仏陀の聖なる歯を納めるために建てられたこのユネスコ世界遺産の寺院には、彩色された広間、彫刻の柱、金箔の仏像が並びます。

A.Savin · FAL

5日目 キャンディ → ヌワラエリヤ → キャンディ

茶の産地を抜けて、英国の田園リゾートを思わせる高原の町ヌワラエリヤへ日帰りで訪れます。



ヌワラエリヤ

茶畑が広がる高地に位置するこの町には、ジョージアン様式やクイーン・アン様式の邸宅、手入れの行き届いた庭や生垣、英国国教会の教会、ゴルフコースがあり、懐かしさを感じさせる涼やかな雰囲気に包まれています。

Abdul malik77 · CC BY-SA 4.0

6日目 キャンディ → ペラデニヤ → マータレー → ダンブッラ

ペラデニヤの植物園とスパイスガーデンでの料理デモンストレーションを経て、キャンディからダンブッラへ向かい、最後は石窟寺院を訪れます。



ペラデニヤ王立植物園

19世紀初頭に整備されたこの植物園には、ラン、香辛料、薬草など4,000種以上の植物が集められており、カノンボールツリーや吊り橋も見どころです。

Bernard Gagnon · CC BY-SA 3.0

スパイスガーデンでの料理デモンストレーション

地元のスパイスを使い、ロティやカレーパウダーをゼロから作る、伝統的な料理ワークショップです。



ダンブッラ石窟寺院

紀元前1世紀に遡るこの洞窟群には、仏陀の生涯を描いた壁画や、神王の洞窟、大王の洞窟、大新僧院にまたがる数百体の仏像が安置されており、近くには大きな黄金の仏像もあります。

Lankapic · CC BY 2.5

7日目 ダンブッラ → シギリヤ → ダンブッラ

シギリヤ・ロック・フォートレスに登り、午後は近隣の村の暮らしを体験します。



シギリヤ・ロック・フォートレス

5世紀、カーシャパ王の時代に築かれたこの遺跡は、ライオン型の門をくぐって入場し、色褪せた壁画や段状の庭園、現役の貯水池、かつての宮殿へ続く通路などが見られます。

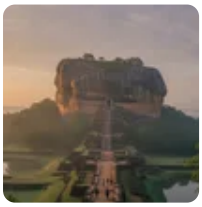
Wrobell · CC BY-SA 3.0

村の暮らし体験とカタマランサファリ

地元の村を訪れ、穏やかな湖をカタマラン船で渡り、水田の間を歩いたのち、蓮の葉に盛られた手作りの昼食をいただきます。

8日目 ダンブッラ → ヤーパフワ → ダンブッラ

かつて政府の中枢であったヤーパフワの岩の要塞へ日帰りで訪れます。



ヤーパフワ・ロック・フォートレス

13世紀には政府の中心地であったヤーパフワには、かつて独自の仏歯寺もありました。この遺跡には壮麗な入口のアーチ、装飾的な階段、寺院の遺構、精緻な彫刻が残っています。

AI生成画像 · 実際の写真ではありません

9日目 ダンブッラ → アヌラーダプラ → アウカナ → ダンブッラ

古代都市アヌラーダプラと、アウカナの仏立像を訪れます。



アヌラーダプラ

10世紀まで1000年以上にわたり都であったこの廃墟の都市には、ジェータヴァナラーマ、聖菩提樹(スリー・マハー・ボーディ)、アバヤギリ僧院をはじめ、仏塔、僧院の建物、池などが残されています。

Thisaru Tharuka · CC BY-SA 4.0



アウカナ仏立像

一枚岩から彫り出された高さ40フィートの仏立像で、背面の薄い支柱のみで支えられています。近くには、かつて仏像堂を形成していた部分的に崩れた構造物も残っています。

Carlos Delgado · CC BY-SA 4.0

10日目 ダンブッラ → ポロンナルワ → ミンネリヤ → ダンブッラ

中世都市ポロンナルワを探訪し、ミンネリヤ国立公園で象を探すサファリに参加します。



ポロンナルワ

800年前、スリランカの中世の首都であったポロンナルワは、商業と宗教の中心地として栄え、その考古学的遺跡から当時の都の繁栄をうかがうことができます。

Bernard Gagnon · CC BY-SA 3.0



ミンネリヤ国立公園サファリ

3時間のサファリでは、5月から10月の乾季に多数集まる象をはじめ、他の哺乳類や鳥類、爬虫類、両生類を見る機会があります。

Stuart Pinkney · CC BY 2.0

11日目 ダンブッラ → トリンコマリー

東海岸へ移動し、古代寺院、オランダが築いた要塞、ビーチ、仏教考古学遺跡を訪れます。ホエールウォッチングのオプションもあります。



コネスワラム寺院

インドの詩人聖人たちにも称えられたこの寺院には、その歴史を物語る壁画、紀元前1580年に遡る洞窟の祠、伝説によればここで礼拝したと言われるラーヴァナ王の巨大な像があります。

Shamli071 · CC BY-SA 3.0



フレデリック要塞

1624年にポルトガル人によって築かれたこの要塞は、破壊されたコネスワラム寺院の石材を取り入れており、後にオランダ人によって解体・再建されました。

AntanO · CC BY-SA 4.0



ニラベリビーチ

黄金の砂浜と澄んだ水をもつこのビーチには、10世紀のタミル語の碑文があり、この土地が一度コネスワラム寺院に寄進されたことが記されています。

Anton 17 · CC BY-SA 4.0



ティリヤーヤ・ワタダーゲ

かつてタミル仏教の拠点であったこの村には、仏陀が二人の商人に髪の遺髪を授けたとされる場所を示すギリハドゥ・セーヤ仏塔や、ワンニヤール首長の要塞の遺構があります。

AI生成画像 · 実際の写真ではありません



ホエールウォッチング

スリランカ南部の海域で、資格を持つナチュラリストの案内のもと、シロナガスクジラ、マッコウクジラ、ナガスクジラを見る機会があります。

Ji-Elle · CC BY-SA 3.0

12日目 トリンコマリー

ピジョン島国立公園のサンゴ礁と島々を探索する一日です。



ピジョン島国立公園

サンゴ礁に囲まれた大小二つのピジョン島からなるこの公園は、カワラバトの繁殖地であり、多様なサンゴや海洋生物が生息しています。

AntanO · CC BY-SA 4.0

13日目 トリンコマリー（13〜20日目）

海岸沿いのトリンコマリーでの長期滞在で、ビーチでのんびりとお過ごしいただけるフリーの時間です。



トリンコマリーのビーチ

黄金の砂浜、ヤシの木、澄んだ青い海が広がるこの海岸沿いで、自由にお楽しみいただける日々です。

Kondephy · CC BY-SA 4.0

21日目 トリンコマリー → ネゴンボ

チェックアウト後、トリンコマリーからネゴンボへ移動し、空港近くで一泊します。

22日目 ネゴンボ → コロンボ空港

朝食後チェックアウトし、コロンボ空港へ移動して出発フライトに搭乗します。

含まれるもの

含む

- Transport in a Private Vehicle, inclusive of all chauffeur accommodation.
- Service of an English-Speaking Chauffeur Guide throughout the tour.
- All prevailing taxes and service charges.

含まない

- Entry Visa Fees.
- International / Domestic Airfare.
- Any expenses of personal nature.
- Tips & Portages.